

## 前田公園・落ち葉堆肥化プロジェクトが始まって・・・

地元前田自治会の皆様、図書館エルの職員さん、シルバー人材センターの方のご協力のもと昨秋に堆肥化枠がいっぱいになりました。

今まで燃えるゴミとして処理されてきた落ち葉がここに集められ、大きなピンクのボランティア袋何十袋分もの落ち葉がゴミ処理場へ行かずに済みました。そして堆肥化枠のそばでは、豊かな落ち葉で遊ぶ子供たちの姿がありました。「何してるの?」と尋ねると「きれいな落ち葉を探して遊んでいるの。落ち葉って楽しい!!」と輝く笑顔を見せてくれました。

(R.K)



### 節約上手は エコジョーズ

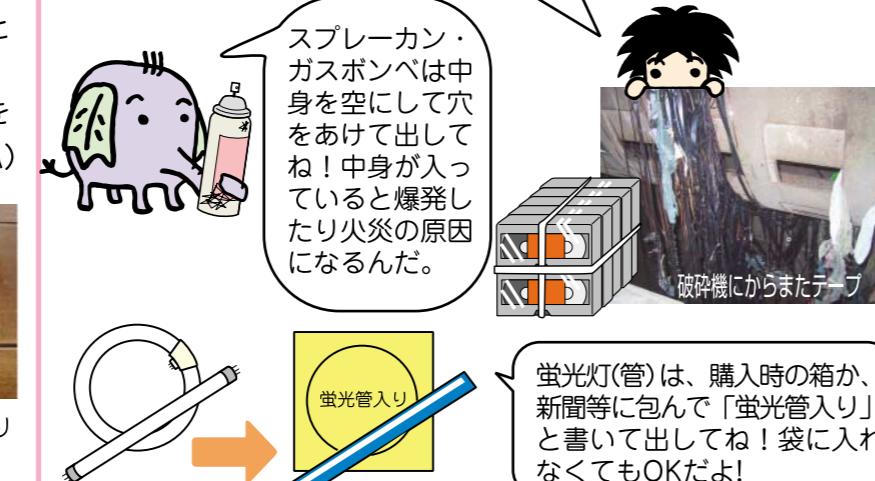


### 生ごみ

水分をよく切って出してね!  
回収・処分にかかる  
エネルギーが節約できます。

### 有害ごみ (びん・缶の日に収集)

ビデオテープ: 10本までを一束に、ひもで十字にしばって出してね! (赤い袋には入れなくてOK) 原則2束までだよ。



アズマカナコ著「捨てない贅沢」(けやき出版)より  
図書館でも借りられます。

### 編・集・後・記

凍てつく寒さの真冬の朝、市役所からバスに乗り込み、彩の国を見学に行った。「ゴミの安全な処理にはなんてお金がかかるのだろう。たかがゴミのために...」とつくづく思う日だった。「公害も出ない、費用も掛からない、そんな江戸時代のようなリサイクル社会がまたやつたらどんなに素晴らしいだろう」と夢を馳せていました。そんなのどかな3月11日の春の昼下がり、突如、国内観測史上最大となるマグニチュード9.0の大地震が発生した。

そして東日本の太平洋側の各沿岸地域を大津波が襲い、震度7や6の地震に耐えた町や村と、あまりに多くの人々

の命を容赦なく奪い去って行った。この大津波が近年の原発推進の世界に警鐘を鳴らすかのようにFukushimaの原発事故を引き起こし世界の人々をも震撼させた。電源をなくし冷却機能を失うや、停止した原子炉のみならず、ゴミである使用済み核燃料までもがたちまち牙をむき出すという事実に愕然とした。たかがゴミなのに...

Pray for Japan

今ネットで日本のために世界が祈りを捧げてくれている。みんなで力を合わせればどんなゴミもきっときれいになる、そういう祈りを胸にみんなで頑張りましょう。(R.K)

## ごみ情報誌

発行・編集 あきる野ごみ会議

# へらすぞう

第15号 2011年3月

あきる野ごみ会議は、市民・事業者・市の3者が協力して活動している団体です。

## ごみのゆくえ

# 現場を見てきました!!

<埼玉県 彩の国 資源循環工場>

私たちの出でみが、どのような形で処理される可能性があるのでしょう。お隣の埼玉県の企画で、多種類の循環工場が集まっている「彩の国 資源循環工場」(寄居町)に行き、1. 生ごみ、2. 蛍光灯、3. 産業廃棄物・一般廃棄物の先端処理工場を見学しました。



1.オリックス資源循環



2.イルクリーンテック



3.ウム・ヴェルト・ジャパン



最終処分（埋立）に依存しない  
オリックス資源循環株式会社



まるで化学工場の様で埋め立て地が不要のリサイクル施設2,000℃で溶融処理

すべてのごみを完全リサイクル

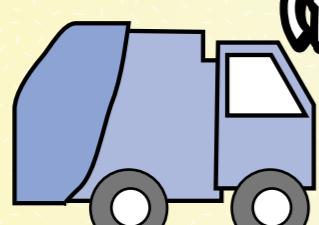


ガス回収→発電  
工業塩→融雪剤  
スラグ→路盤材

再資源化物質	▶ 利用方法
精製合成ガス	▶ 発電用燃料、場内燃料
スラグ	▶ 建設資材（ブロック、路盤材等）
メタル	▶ 製鉄原料、銅原料等
硫黄	▶ 硫酸原料等
金属水酸化物	▶ 亜鉛精錬原料、鉛精錬原料
工業塩	▶ ソーダ原料

廃棄物

消費（者）  
(個人・商店)

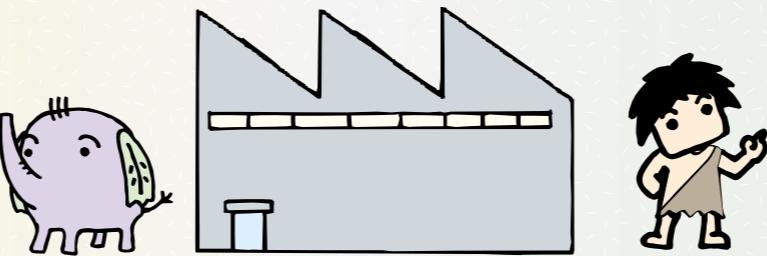


生ごみ・食品リサイクル  
株式会社 アイル・クリーンテック

生ごみ=全ての生ごみが堆肥となり、  
利用されていました



生ごみを出す200店舗の店（イオン、イトーヨー、一力堂、コープなど）と契約。生ごみ処理を引き受けています。…但し、100%分別（・生ごみ以外を混入させない）と水を切ることを条件に。



リサイクル工場

LED化は、今後すさまじいスピードで進んで行く事は間違いないでしょう。しかし、不用になった蛍光灯の処理、リサイクルの体制をしっかり確立しないと、益々、知らぬ間に地中に埋められ人体に影響を及ぼす事態を招くことになるのだと思います。（S. M）

彩の国資源循環工場を見学し、それが100%近くまでリサイクル出来ることを知り驚きました。私達の身近な衛生組合のリサイクルシステムとの差があまりにも大きかったからです。

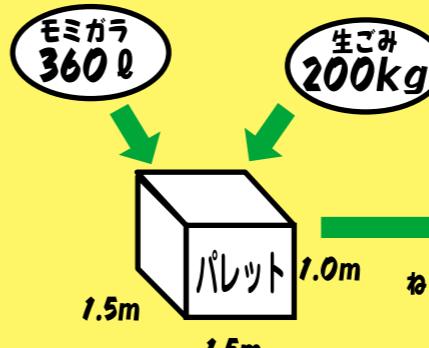
資源は有限であり、特に化石燃料は枯渇寸前です。限りある資源はリサイクルして使うしかありません。そのリサイクルを自治体と民間企業が共同で行なえば、規模も大きく出来、原料（廃棄物）も集め易いので、彩の国資源循環工場は、そのモデルケースではないでしょうか。（T. M）

① 敷地の広さにはおどろきました。  
② ゴミはゴミではなく資源だということをあらためて知りました。物は分別すれば再生して立派な役に立つものになります。これからは分別してそのことに協力したいと思いました。

堆肥作りは畑の土作りにはもっとも良いことだし、蛍光管のリサイクルでは生まれ変わったガラスがとてもかわいい置物になる、全てのゴミを燃やしてリサイクルする会社では分別しないで何もかも燃やすとしたらもったいない気がしました。（K. H）

溶融炉から発生する「スラグ」には、様々なものが含まれているが、本当に安全なものだろうか？スラグをさらに分別して資源化できる技術の開発を期待する。（M. T）

製品等



(M.T)

蛍光管リサイクル  
株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン

「捨てられた蛍光灯が生まれ変わる」

- ① 廃蛍光灯は、割れて中の水銀が空中に飛散する危険がないように、専用容器で回収されます。
- ② 専用のリサイクル車でこの工場に運ばれます。
- ③ 人の手で、一本一本慎重に扱われ、洗浄・金属部分の両端カットによる、ガラス部分と金属部分の分離、破碎を行います。
- ④ 水銀回収装置により、蛍光管を破碎する際に水銀を回収します。水銀はそのまま次の製品に使用します。
- ⑤ ガラス以外の部分、アルミはタイヤのホイールなどアルミ製品に、鉄は機械部品など鉄製品に、プラスチックは焼却燃料（石炭の代替燃料のRPFなど）に再利用されます。
- ⑥ ガラスの部分は、溶かしてガラス製品（花瓶、コップ、文鎮など）や断熱材、又蛍光灯に生まれ変わります。



原料等

生産（者）  
(農家・工場)



原理は「へらすぞう」でおなじみのダンボスト方式と同じ。それを大きくして（パレットという）移動や搅拌を機械化したと考えて下さい。



農家のトラック